

2002 (平成14年)

11/14  
Thursday

第812号

週刊

# ほむらざ

女性のためのライフアップ情報紙

美容外科・形成外科 (脱毛・植毛・その他)



## 当山美容外科

医師 當山 堅次 / 医師 當山 護  
〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地2-11-18  
☎ (098)867-2093



撮影/高野生優 (フォトアートたかの)



## 地域の財産を生かして

インテリア会社や展示会社の代表として、数々の文化施設の展示や設計を手掛けた開さんだったが、二年半前に転身、エコリズムムに関する企画運営を行う「有開」を設立した。「環境にやさしい観光の実践がエ

### 開 梨香

有限会社 開  
代表取締役

コッパリズムム。地域を愛する心が基盤であって、決して難しくない」  
今月末に宜野湾市にて、開さんの呼び掛けで実現する国際的な規模の大会。開催を目前に控え、取り組みに対する熱い思いを尋ねる。

### INDEX

- 彩職賢美..... 1
- 美 make up ..... 3
- 恋する雑貨..... 3
- ペットと暮らす..... 5
- 運勢..... 5
- インフォメーション..... 9
- ゆんたくサロン..... 10
- 人・旅エッセー..... 10
- 健康と暮らしQ&A ..... 10
- パパが見つけた小さな歩み..... 10
- 子育てミーティング

互いを理解し夫婦で協力  
今月のテーマ・夫の育児参加 ... 10



- 快眠処方箋..... 11
- 初めまして..... 2
- テレウィーク..... 2
- Entertainment square..... 3
- おいしいもの見つけた..... 3
- 食の雑感..... 3
- ライフらいふ..... 3
- ごちそうレシピ..... 3
- Kitchen Pocket ..... 3



### 株タイムス住宅新聞社

〒904-2234 沖縄県具志川市州崎7-14  
☎098-934-1122  
☎098-934-2295 (編集部直通)  
☎098-934-6677  
http://www.jpresse.co.jp  
E-mail ho@jpresse.co.jp  
発行：(株)タイムス住宅新聞社

毎週木曜日発行  
(一部地域では水曜日発行)



# 「箱」に命を吹き込みたい 目指すは経済的精神的自立

過去に県や市町村から依頼を受け、文化・観光施設の展示や設計、施工を手掛けた開さん。「だれがターゲットでどんな展示をするか、コンセプトを明確にし、展示ストーリーを作る。ひたむきにこなしていたが、次第にむなしさを感じるようになる。「施設は完成してか

らが勝負。生かしてくる事業や人がなければ、どんなにすてきでも魅力は十分に引き出されない。私が作ってきたのは「箱」に過ぎなかったのでは」と、ジレンマに陥った。

打ち合わせで西表島に足を運んだときのこと。自然、文化や芸能など島の資源を掘り起

「地域が経済的、精神的に豊かになるような仕組みづくりの手伝いがしたい。これまで手掛けた施設に命を吹き込む意味でも」

方向転換を考えた彼女。四十歳のとき、「運が開きますように」とビジネスネームを開ひらきと名付け(有)開を設立。エコツーリズムに関する調査、コンサルティング、コンベンションの企画運営が業務内容だ。

NHKグループや沖



## 彩職賢美

有限会社 開 代表取締役

### 開 梨香

折を見ては各市町村に出向き、地元の声の生を聞く。また、「地域の宝」を探す住民対象のワークショップを開いたり、ホームページ作成の仕方を提案したり、地域の主体的な意欲を後押しする活動も行って来た。

「地域それぞれ方法は違っている。主体となる窓口も、公民館や商工会などの市民でも協会でもいい。同じ土地はほかにはないから、どこまでも独自性を追求していいと思います」

プランのマニエールがないからこそ、メンバーは住民と共に、それぞれの土地柄に合う方向を「から模索する。地道な作業を進める実践者との交流会や、

「活動内容もそれが目指すところも、目に見える形になるわけではない。だから箱作りをしていくに比べ、目的を伝えるのは大変。でもこれからの時代、ぜひ必要な考え方だと思ふ」と、力説する開さん。その目には、見極めた道を確信する強さがあった。

(新垣)

## 主体意欲を後押し

### 住民と共に独自性を模索—— 国際大会を目前に張り切る

縄県、市町村などから、各種フォーラムの運営や、エコツーリズム推進のための調査事業を請け負ってきた。

「自然を守りつつそれを生かして、旅行者に楽しんでもらう。体験したり交流したり、じっくりその土地を味わい楽しんだ人は、再び土地を訪れますよね。宿泊や土産を買う人が増えると、結果的にその地域の全体が潤います」

エコツーリズムの定義については「難しく考え込む人もいますが、実は、地元愛の心が基盤になっているんです」とも。



#### プロフィール

ひらきりか 本名北島梨香。1959年生まれ、那覇市出身。琉球大学法文学部社会学科卒業。85年(株)アレックス専務取締役。89年(株)オン・エア代表取締役。92年(株)沖繩ノムラ代表取締役専務。00年(有)開設立、代表取締役。日本エコツーリズム協会理事を務める。一年半前に結婚、理解と協力のある娘と夫と暮らし